



百年大計

小学校教員 菅野 静華

プロフィール

小学校教員10年目。

担任やブラジル派遣経験を経て、

現在は特別支援教室の担当。

今までに200件以上の保護者や子どもの相談にのり、サポートを行ってきた。



立志塾に入って

- ・ 自分の志は何か見つけることができた
- ・ 志をもった熱意のある方々と多く出会う
ことができた
- ・ 家族のことについて考えることができた

自分や家族のことを
考えて泣く



ラーメン屋になりたい
子ども食堂やりたい



したいことが
わからなくて
落ち込む

**向き合う中で起こる
様々な葛藤**

**財団の方々や
同期の仲間が
支えてくれました！**



立志財団

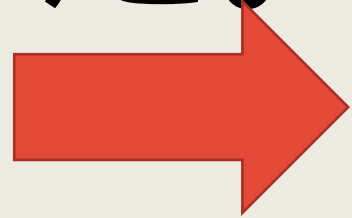


真使命

カラフルな社会をつくること

達成するためには・・・

手段は選ばないことにした。



近年中に可能なことの幅が広がった。





来年度スタートする
カラフルな教育を目指す
インターナショナルスクールの
立ち上げに携わることが決定。

行動指針

- ・ひとりひとりの 違いを 受け入れよう
- ・よいところを 見つけよう 伸ばそう
- ・自分で考えて 選んで 行動しよう
- ・たくさんの 笑顔を 作ろう



超長期型構想

-100年後の理想の未来-

違いを受け入れ合い、
時には助け合い、
自分の個性を活かして生きている

そんな社会。



超長期型構想

-10年以上の長期構想-

こどもやその保護者たちの
人生を輝かせるための
地域密型スペースを提供。

やってみたいこと

- ・ 月1で地域ではたらく人をゲストに呼んだイベント
(地元愛の形成、キャリア教育)
- ・ 月1で子ども食堂の開催
(食育、マナー)
- ・ 夏休みなどの長期休みは多くワークショップをしたり
サマーキャンプを行ったりする
(経験値を増やす)
- ・ 保護者向けのセミナー
(親同士のつながり、子育て不安軽減)

私自身・・・

子供のころから注意力がなく、
よくふざけていた。

周りから「変わってるね」といわれること
も多かった。

結構 自由に 生きてきた。



社会人になり指導される毎日。
自分を出したらいけない。
仕事って 大人になるって
そういうことだと思った。

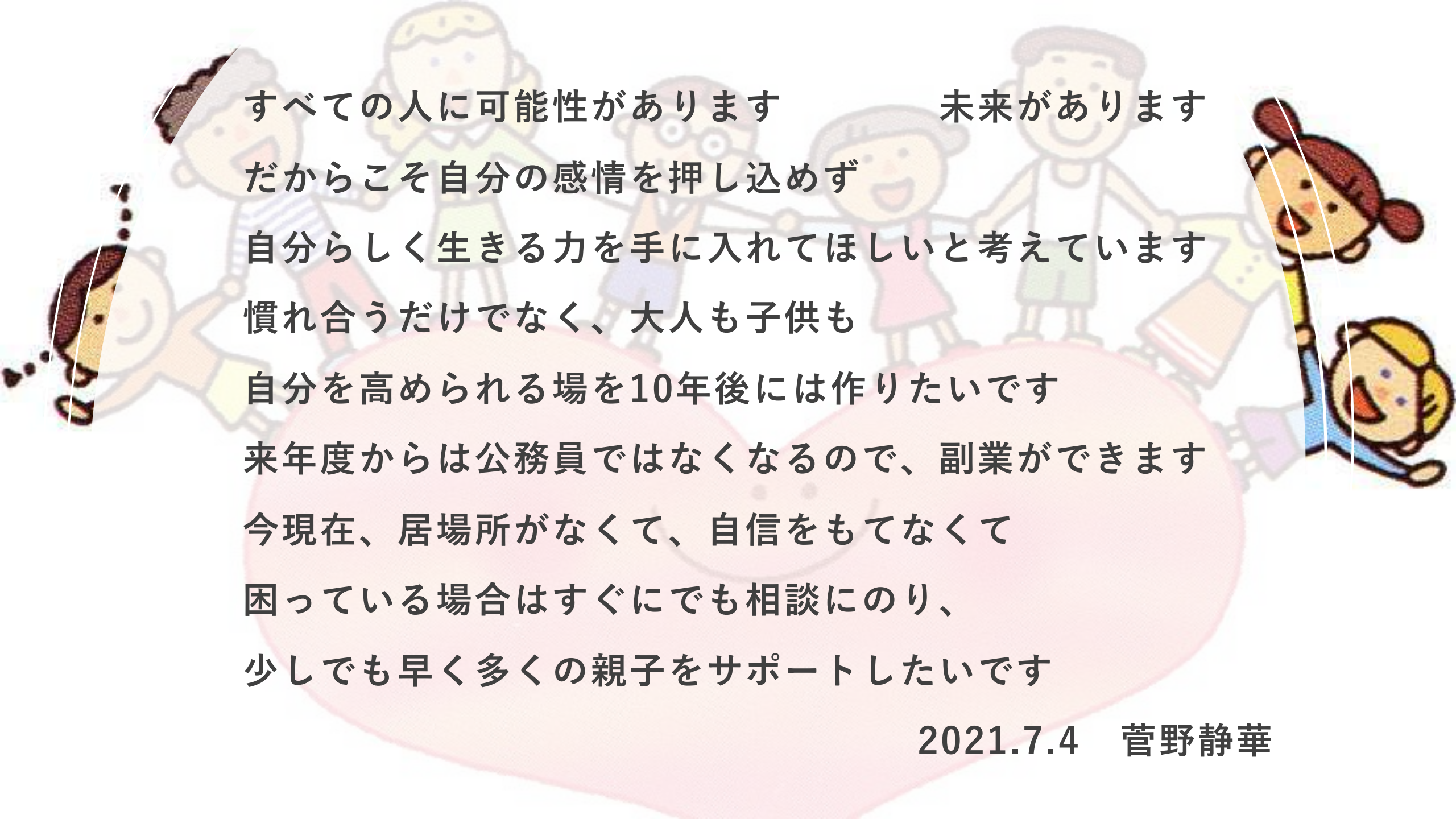




ブラジルへいった。

大人も子供も自分らしく生きていた。

それが許される
カラフルな国だった。



すべての人に可能性があります
未来があります
だからこそ自分の感情を押し込めず
自分らしく生きる力を手に入れてほしいと考えています
慣れ合うだけでなく、大人も子供も
自分を高められる場を10年後には作りたいです
来年度からは公務員ではなくなるので、副業ができます
今現在、居場所がなく、自信をもてなくて
困っている場合はすぐにでも相談にのり、
少しでも早く多くの親子をサポートしたいです

2021.7.4 菅野静華